

【ベンチャー投資関連情報提供事業の概要】

➤ 事業の目的

欧米においてはベンチャーキャピタル（VC）やVCの運営するファンドの投資実績、ベンチャー企業に対する投資状況等に関するデータベースが存在しており、ファンドに出資する機関投資家からVC、VCからベンチャー企業への資金の流れを創り出す重要なインフラの一つとなっています。

日本にはVC投資に関する統計情報は存在するものの、データベースという形で公開されているものはございません。また、投資をうけたベンチャー企業の情報も整理されていない状況です。ベンチャー企業への投資を増加させ日本の経済活動の活性化するため、VC投資に関する情報収集・提供の仕組みを充実させることは喫緊の課題となっており、本事業では、必要な情報収集・データベースの開発・試験的運用を行い、その仕組みの構築を図ることといたしました。

また、本データベースには、既にVCから投資を受けているベンチャー企業だけでなく、成長途上にありVCからの出資を希望するベンチャー企業情報を掲載することにより、VC投資の活性化につながることを期待しております。

➤ 事業実施の概要

本事業では、データベースに格納するベンチャー投資関連の調査からデータベースの構築、データベースを用いた情報提供サービスの試験運用を一括実施いたします。

① 実施スケジュール

大まかな予定は以下のとおりです。

平成 22 年度 データベースの開発及び第 1 回調査

平成 23 年度 情報提供サービスの試験運用及び第 2 回調査

② 実施手順

- ・ A) ベンチャーキャピタル、B) ファンド、C) ベンチャー企業の 3 種類のデータを収集し、データベースに入力します。A) B) についてはベンチャーキャピタル様、C) についてはベンチャー企業様にアンケート調査を依頼し、情報収集いたします。
- ・ データベース開発、情報入力後、会員登録をいただいたユーザー様に情報提供を行い、フィードバックをいただきながら試験運用して参ります。

【事業イメージ】

